

2010年度は新会長にバトンタッチ

4月6日の常任委員会で、5代会長・小山富夫さんから推薦があった市橋和明さん(高10回)が、満場一致で6代会長として承認されました。新会長の就任に伴い、組織委員長であった市橋さんの後任に山本良雄さん(高22回)が推薦され、これも満場一致で承認されました。



2010年4月のどんたく会で(前列右から2人目)

合屋前々会長の要請を受け、浅学菲才の身を顧みず会長の要職を御引き受けましたのが、平成18年でした。あれから足掛け5年の歳月が経ちました。その間無為無策の私を杉原、辰巳、鈴木各副会長、友松事務局長、柴田前常任幹事長、片江常任幹事長、井上会計部長はじめ多くの有能なスタッフに恵まれ御協力を頂きここまで進める事

今後の関西福中福高同窓会の発展を！
前会長 小山富夫(高4)

が出来ました事を厚く御礼申し上げます。
また、ホームページも同窓会用にSNS機能を加えた意欲的な試みも池尻IT委員長はじめスタッフの方を中心として新しい試みが始まっています。まだ課題は山積していますが、聡明な同窓生諸兄の叡智と努力により必ずや解決がなされ、一歩前進のHP新境地を開拓される事と信じています。
翻って見ますと今を遡る26年前の昭和59年5月17日、大阪湾に浮かぶサンフラワー号

で産声を上げて以来、初代大隈会長、二代故江崎会長、三代三笠会長、四代合屋会長のご尽力とご努力により生々と発展してきました。六代目は10回生の市橋和明氏を当会の次期会長として推挙し、当月4月6日の当常任幹事会で満場一致で承認が得られました。
市橋和明氏は皆様御存じのように永年当会の発展に陰に陽にご尽力されてこられた方で、人物、識見共申し分がなく必ずや皆様のご期待に添える方です。どうか皆様とともに新会長を

中心として次の歴史の1ページを打ち立てて下さい。
この間、私が一番印象に残ったのは昨年の「関西朝ぼらけ」(10号)で編集委員長の鈴木副会長が特集を組まれた「躍進する福高の女性力」でした。第一面を飾る大きな写真で母校の応援団長を女子の方が務められる光景には大きな衝撃でした。1952年(高4回)に最初の女子学生が卒業して以来、2003年には初めて女子学生が過半数を超えた記事で(高58回)、時代の流れを実感しました。

の会長をおおせつかった高校

楽しく、拡く、有意義に
新会長 市橋和明(高10回)



10回卒の市橋です。多くの諸先輩がおられるにもかかわらず、浅学菲才の私が新会長に指名されたことに恐縮しておりますが、関西の同窓会の発展の為に微力を尽くしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。時は異なっても、同じ校舎で学んだ同窓生が故郷を離れて関西に再び集い、青春のあの時に戻り、なつかしさを分

したが、参加人数の多さに圧倒される思いでした。東京一極集中の流れが続く昨今、関西が次第に活気を失っていますが、傾向は否めないところですが、関西福中福高同窓会だけでも、元氣を取り戻して、楽しく、拡く、有意義な同窓会に盛り上げたいと願っております。それには、会員数の拡大が、焦眉の課題ということでしょう。毎年、5月に開かれる総会

2階級特進にびつくり
組織委員長 山本良雄(高22回)

高22回の山本良雄です。昨年の総会は22回が当番幹事だったことから、関西同窓会と関わりを持つようになりました。
先輩方から常任幹事にとお声掛けしていただき、組織委員会の末席に加えていただいたのも束の間、組織委員長であった市橋先輩が会長に就任されるに当たり、その後任にとご推挙いただきました。図らずも、2階級特進となり、本人が一番びつくりしている次第です。
関西同窓会の発展に、微力ながら頑張りたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。



関西朝ぼらけ

発行責任者
関西福中福高同窓会
鈴木庸子(高20)
西宮市東山台3-10-4
TEL&FAX:0797-61-3758

関西福中福高同窓会事務局
西宮市下霞原町1-32-404号
事務局長 友松 宣昭
TEL:0798-22-8058

世界に羽ばたく福高生

福高生の海外交流

ベシヤワール会代表の中村哲さん(高17回)や、スペイン・バルセロナのサクラダファミリアの主任彫刻家をつとめる外尾悦郎さん(高26回)ら、世界を舞台に活躍する卒業生が数多くいます。関西の仲間の中から、世界に羽ばたく2人を紹介します。

IT社会と私の国際交流

杉原行幸(高5回)

今年アメリカ人の友人数名から誕生日のメールが届きました。誕生日を覚えてないので思い当たるのは、Facebookという



ホームパーティーに招かれて

アメリカのSNSサイトへの登録プロフィールだけです。

ところが、しばらくして私のSNSに友達の誕生日の事前通知が届きました。わざわざ調べてメールをくれたのではなく、なーんだ、サイトが知らせてくるのですね。

私が何故海外に友人が多いのか。IT社会になったのも大きな要因です。知り合った人とメールやSNSで簡単、頻繁に写真入りで近況を知らせあえるので、すぐ親しくなります。一度泊めてもらっただけでキャンプや別荘へ誘ってくれる人もいます。

私が毎月メールで配信している日本文化紹介も寄与しているようです。A4版2ページ半くらいで、行事や習慣の紹介だけでなくその背景や日本人の考え方、感性などを私の見方を交えて書いています。福岡の桧原桜の美談、平和的な解決法も反響がありました。

知り合っただけで終わらせず、面白く有益な情報を送り続けられ、関心が途絶えず、もし、いくばくかの尊敬を獲ち得ることができれば、大切な友人として扱ってくれます。これが書けるのもインターネット

トのおかげ、うる覚えの知識でもすぐ正確に検証できるし、英文の修正もネット上で出きるからです。外国人の友人をたくさん作る秘訣は別にありません。グローバル時代、IT社会にに応じて自然にそうなっただけです。それと、外国のことを知りたい、日本のことを知らせたいという気持ちですね。

日本に帰って 早1年10ヶ月。

徳永加恵(高46回)

皆様初めまして。2009年11月末から関西福中・福高同窓会に関わり始めた徳永加恵と申します。今後、何卒どうぞよろしくお願ひいたします。関西との縁は、1995年から神戸で大学・大学院に通っていた7年間が最初で、2008年7月にミャンマーから帰ってきて大阪に住み始めた今に続きます。

ミャンマーには4年半住んでおり、今後も国際協力のキャリアを続けるために海外を志しておつたのですが、諸事情で日本に留まる事になってしまい、昨年は大き

な閉塞感を感じておりました。ところが、我々46回生が今年6月13日に福岡で開催される福中・福高同窓会の幹事学年であることを福岡の友人から気付かされ、「いっちょやるか」ということになりました。よって、その準備は日本の私の生活を支える一つの柱になっていきます。

2009年1月に福岡で46回生同窓会に参加した時は、様々な舞台で生きている同じ年の仲間を見て誇りに思うとともに、できる限り私も今の時代を支える人間として励もうと思いました。ぜひ皆さん、関西だけでなく福岡の同窓会にも参加いただきまして一緒に楽しんでいただき、福岡を盛り上げてくださいませ！
よろしくお願ひします。



中国四川省地震被災者支援に訪れた村で

キムデンタル クリニック

院長
キム ドウヨン(高20)
〒577-0004
東大阪市稲田新町2丁目2-29
TEL 06(6744) 1114

株式会社 ベスト映像

代表取締役
友松 宣昭(高13)
〒540-0037
大阪市中央区内平野町1丁目2-9
TEL 06(6941) 7261
FAX 06(6941) 8809
http://www.bestezo.com

関西福中・福高同窓会 会長 市橋和明(高10回)

市橋・石田法律事務所

弁護士 市橋 和明
弁護士 石田 岳彦(修猷館 平成3年卒)

〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-1-10-203号
電話 06(6227) 1988~1989
FAX 06(6227) 5258
メール ichihashi-law@mtb.biglobe.ne.jp

あげんこと こげんこと



白石一文さん(高29回)が直木賞受賞

今年の第142回直木賞を、「ほかならぬ人へ」で受賞した白石一文さんは、29回卒業の同窓生です。直木賞受賞は17回の原泰さんに続いて、2人目の快挙となりました。

福高卒業後、早稲田大学に進み、文芸春秋の編集記者を経て作家へ。父親の白石一郎さんも直木賞作家で初の親子2代での受賞だそうです。

同窓会本部のHPによると、白石さんに国語を指導された柴野正尚先生は「おめでとございます。一つの定点をじつと見つめるような性格の持ち主だった。表には出さない

が隠れた才気を持っていた」と、お祝いの言葉を述べられています。

白石一文さんの著書の中に「永遠のとなり」があります。千早小学校↓香椎第一中学↓福岡高校↓早稲田から東京で大手企業に就職したものの、心の病にかかり故郷の博多に帰ってきた主人公と、その親友の話です。「もしかしたら自伝では」と思うほど、主人公と白石さんの経歴が似ています。

東区の風景が細やかに描かれているのも、我々博多っ子には興味深いところ。中でも、「私たちの通った福岡高校は、毎年九州大学に百五十名以上が合格する県内有数の進学校だった。ことに私たちの時代は、福高生は九大に進むのが当然という風潮がまだ色濃く、(中略)。実際、毎年の九大合格者の三分の一は、仮に東大を受験しても合格できただろう。同級生たちの学力はそれぐらい高かった」という文章があり、彼のすごい母校愛を感じます。

HPの運営にご協力いただける人募集!

当同窓会ではSNS機能を持つHPを運営しています。日々感じたことや社会の動きなどを、気軽にSNSで情報発信しませんか。また、運営にご協力いただける方を急募しています。ブログなどに興味がある人はぜひ、ご協力ください。まずは下記URLにアクセスして、登録を。運営にご協力いただける方は、事務局長(連絡先=1面参照)にお電話ください。

[URL] <http://fmhk3.com/>

年会費納入のお願い

わが同窓会ももうすぐ発足30年を迎えます。会員の数も増加し、総会、新年会に若い会員の参加も次第に増え、同好会活動も活発になってまいりました。

しかしながら、同窓会活動の基本になる年会費の納入状況はいまひとつです。

一人でも多くの方のご協力をお願いします。

- 【年会費】二千元
- 【六年一括】二万円
- 【十年一括】一万五千元

■平成21年度決算■

科目	21年度決算	22年度予算
1. 収入の部		
1) 年会費	429,000	400,000
2) 総会費	805,000	900,000
3) その他	607	0
当期収入計	1,234,607	1,300,000
名簿作成積立金	600,000	400,000
前期繰越金	518,787	130,257
総合計	2,353,394	1,830,257

科目	21年度決算	22年度予算
1. 支出の部		
1) 運営費	369,680	260,000
2) 総会費	1,022,867	900,000
3) 名簿作成積立金	0	50,000
4) ホームページ運営費	0	70,000
5) 予備費	*230590	20,000
当期収入計	1,623,137	1,300,000
名簿作成積立金(前年度迄分)	600,000	400,000
次期繰越金	130,257	130,257
総合計	2,353,394	1,830,257

*HP初期費用(積立金より)

■平成22年度《同窓会役員》■

顧問	大隈 壮介(中13)	會計	井上 啓子(高22)
	三笠 正人(中20)	常任幹事	池尻一寛(高9・IT運営委員長)
	合屋 嘉人(中20)		糸嶺直樹(高12・企画運営部長)
	小山 富夫(高4)		村嶋紀久男(高17)
会長	市橋 和明(高10)		今里 滋(高21)
副会長	杉原 行幸(高5)		山本良雄(高22・組織推進部長)
	辰巳 詢二(高6)		伊達 貞夫(高22)
	鈴木 庸子(高20)		苅田 玲子(高23)
監事	桑野 知泰(高13)		篠原 享(高26)
常任幹事長	片江 正幸(高17)		岡部 和也(高28)
事務局長	友松 宣昭(高13)		江野 公一(高33)

■平成22年度事業計画■

行事	開催日	対象者
第28回総会	5月29日	会員全員
当番幹事引継ぎ	6月末	常任幹事・新旧当番幹事
ビールパーティ	8月26日	有志
合同幹事会	10月中旬	常任幹事・学年幹事・当番幹事
新年会	1月下旬or2月初旬	有志